

想定した品目

アスター8月出荷

1. 技術体系の特徴

経営類型	家族労働力	品目・栽培型及び規模	経営・技術の特徴
アスター8月出荷	人 2	アスター 経営耕地面積 水田 100a 畑	a 10 1. アスター10a経営 2. 連棟標準型ハウス 3. 出荷は京阪神市場
経営目標	1 農業総収入 2 農業経営費 3 農業所得	2,432 千円 1,731 千円 701 千円	4 1日当たり農業所得 12,196 円 5 1人当たり年間労働時間 230 時間

2. 資本装備と減価償却費

	種類・規模	数量	型式・構造・能力	所 割 有 合	取得価格	耐用 年数	年間 償 却 額
建物・施設	作業場・倉庫	1	鉄骨・100m ²	1	千円 9,451	年 24	千円 394
	連棟標準型APハウス	1	APハウス連棟・1,000m ²	1	9,036	14	323
	計				18,487		717
農機具	軽トラック	1	660cc	1	1,324	4	166
	トラクター	1	20ps	1	1,855	7	132
	管理機	1	6.2ps	1	278	7	20
	土壤消毒機	1	歩行型(管理機取付タイプ)	1	125	7	9
	動力噴霧機	1	3ps	1	184	7	13
	冷蔵庫	1	3坪	1	1,687	7	121
	計				5,452		460

3-8. 技術体系(品目名:アスター 8月出荷作型)

(10a当たり人、時間)

作業の種類	栽培技術		作業体系				使用資材	技術の重要事項
	技術内容	作業時間	使用機械器具	組み作業人員	実作業時間	延べ作業時間		
(育苗) 播種準備	育苗ハウスビニール張り	2月		2	3	6	ポリ0.1mm 100㎡分	
播種		4月中		3	8	24	簡易播種機 406穴トレイ 種子300ml (60,000粒)	・播種前に用土に十分に灌水、水が落ちた後播種し、過湿を防ぐため播種後は灌水しない。寒冷しゃ下に置き、発芽適温20℃を保つ。
育苗管理	温度管理	4月中～ 5月中		1	20	20		・暑くなりすぎないように寒冷しゃを使う。
定植準備	耕耘 元肥施用 畝立て	4月	トラクター 土壌消毒機 管理機	2	8	16	堆肥 3t 苦土石灰100kg マルチ900m 肥料	元肥 窒素12kg、リン酸12kg、加里12kg
	マルチ張り 支柱立て ネット張り			2	12	24		・床幅 70cm、通路 50cm
定植		5月中		6	12	72	自家苗 40,000本	・栽植 10cm×10cmの6目5条植え ・10a 40,000本 (6m間口、5畝、4連)
点滴灌水	養液土耕	5月～ 8月	養液土耕システム	1	6	6		
ネット上げ		5月～ 8月		2	2	4		・生育に応じ早めにネットを上げる
収穫・出荷		8月	軽トラック	2	120	240		・小輪系は5～6輪開花したとき収穫する。
病害虫防除		5月～ 8月	動力噴霧機	2	8	16		・県防除基準による。
後かたづけ		9月		2	16	32		
合計						460		

